

「令和4年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第1回）」
議事概要

I 日 時

令和4年6月16日（木）

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階会議室1～3

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（公認会計士）

◎寺林 努（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○矢野 奈保子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議 題

（1）審議事項案件

- ① 令和4年7月から9月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和4年1月から3月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
 - I：随意契約等における価格交渉状況
 - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
- ③ 令和3年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画の自己評価について
- ④ 令和4年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

（2）その他

V 議事内容

- (1) ① 令和4年7月から9月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和4年1月から3月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- I：随意契約等における価格交渉状況
- II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・救済制度の広報業務について、健康被害救済部と経営企画部広報課に予算が分かれているとのことだが、我々としては、全体像が見え難くなる。業務の全体像を見たいので、今後はその辺りも留意して説明して欲しい。 ・低価格入札調査について、ガイドラインやルールを定めるなどして調査内容の標準を検討すること。 ・低価格落札案件について、成果物のモニタリングをすることで質のチェックをして、契約上の工夫ができるか検討すること。それらに基づいて配点比率を変えたり、一般競争入札方式から総合評価落札方式に変えたりするといった工夫をして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後はその点に留意して説明を行う。 ・最低限こういったものを確認してほしいという内容のものを検討する。 ・現場の判断を尊重しつつ、今後、成果物のチェックをしながら検討していく。

- ③ 令和3年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画の自己評価について
- ④ 令和4年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

標記について、昨年度の調達等合理化計画の自己評価の報告と今年度の調達等合理化計画案の審議が行われ、それぞれについて了承された。

- (2) その他

令和4年7月～9月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上